

平成21年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成20年11月4日

上場会社名 株式会社 ニックター
 コード番号 5367 URL <http://www.nikkato.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 東

(氏名) 西村 隆
 (氏名) 紀ノ岡 隆一郎
 配当支払開始予定日

TEL 072-238-3641
 平成20年12月10日

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年3月期第2四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-----|------|-----|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第2四半期 | 4,080 | — | 559 | — | 576 | — | 334 | — |
| 20年3月期第2四半期 | 4,506 | 10.1 | 704 | 1.0 | 708 | 0.2 | 411 | 24.6 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 27.80 | — |
| 20年3月期第2四半期 | 35.71 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 10,574 | 7,892 | 7,892 | 7,772 | 74.6 | 661.77 |
| 20年3月期 | 10,773 | 7,772 | 7,772 | 7,772 | 72.1 | 645.04 |

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 7,892百万円 20年3月期 7,772百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | 8.50 | — | 11.50 | 20.00 |
| 21年3月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 8,100 | △12.8 | 970 | △33.9 | 1,000 | △32.1 | 570 | △33.2 | 47.39 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 12,135,695株 20年3月期 12,135,695株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 209,423株 20年3月期 87,176株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第2四半期 12,027,893株 20年3月期第2四半期 11,499,632株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記の業績予想につきましては、平成20年5月7日に公表しました内容から変更をしております。

(2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項について、及び上記(1)に係る業績予想の修正内容については、【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(3) 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、昨年夏に米国で発生いたしましたサブプライムローン問題が全世界で徐々にその影響を広げる中、原油をはじめとする商品市場が投機の対象となり、原燃料は高騰の一途をたどりました。そしてここ数年、新興国を中心に順調な発展を続けてまいりました世界の実態経済にも陰りが見え、輸出産業を中心に戦後最長の景気上昇局面に終止符が打たれました。

このような状況のもとで、当社は主力の客先である電子部品業界が大きく落ち込む中、好調分野への積極的な展開を図ってまいりましたが、これをカバーするところまでは至りませんでした。

この結果、売上高につきましては4,080,183千円、前年同期比9.4%の減収となりました。

部門別では、セラミックス部門は3,003,402千円、前年同期比3.6%の減収となりました。特に、当社主力客先でありますセラミックコンデンサー向けにつきましては、新規設備向けが殆ど無く、操業度も低下したことにより、ジルコニアボールを中心とした耐摩耗セラミックスが前年同期比18.0%の大幅な減収となりましたこと、熱処理用容器が好調だった耐熱セラミックスが前年同期比9.9%、機能性セラミックス、理化学用陶磁器その他はそれぞれ前年同期比2桁の増収となりましたが、全体では届きませんでした。この部門の市場別売上高構成比率は、電子部品・半導体向けは56.0%、化学・窯業・鉄鋼向けは20.6%、環境・エネルギー向けは7.1%となりました。

エンジニアリング部門につきましては、今年になり企業の設備投資意欲の減退が顕著になって来たことが響き、売上高は1,076,780千円、前年同期比22.5%の大幅な減収となりました。部門別では、加熱装置は367,745千円で前年同期比11.0%減収、計測機器その他は709,035千円で前年同期比27.4%の減収となりました。市場別売上高構成比率では、電子部品・半導体向けが67.1%と大部分を占め、自動車・重機向けが12.6%、環境・エネルギー向けが10.4%と続きました。

損益面につきましては、売上高の減少に加え、原燃料費の大幅なアップもあり、営業利益は559,243千円、経常利益も576,296千円とそれぞれ前年同期を20.6%、18.7%下回りました。また、税引前四半期純利益につきましては、今期も特別利益、特別損失ともに目立ったものがなかったものの、572,192千円と前年同期比18.9%の減益となりました。四半期純利益は334,343千円と前年同期比18.6%の減益となりました。

第2四半期末の配当につきましては、予定通りの1株につき10円とさせていただきます。

2. 財政状態に関する定性的情報

流動資産は、現金預金等は増加しましたが、減収に伴い受取手形、売掛金等が減少しましたため前事業年度末比4.5%減少しました。固定資産は、投資その他の資産が増加しましたため前事業年度末比2.4%増加となり、この結果資産合計は、前事業年度末比1.8%の減少となりました。

負債合計は、前事業年度末比10.6%減少しました。うち流動負債は、減収に伴う買掛金の減少、減益に伴う未払法人税等の減少により前事業年度末比18.8%の減少となりました。一方の固定負債は、長期借入金の増加で前事業年度末比30.6%増加しました。

純資産につきましては、株価下落に伴い発生したその他有価証券評価差額と自己株式取得による減少分を内部留保に基づく利益剰余金の増加でカバーし、前事業年度末比1.6%の増加となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税引前四半期純利益は前年同期比減少しましたものの、減収に伴う売上債権が大きく減少したことにより前年同期比227,698千円増加の605,386千円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは前年同期に東山工場関係の設備投資を主に有形固定資産の取得が688,734千円と大きく増加し、また投資有価証券も340,326千円の取得がありましたが、今期はなく前年同期比669,676千円増加の353,909千円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、長期借入金300,000千円を調達しましたものの、前年同期のような第三者割当増資による収入595,000千円がなかったため、前年同期比538,646千円減少の14,977千円のプラスにとどまりました。

以上によりキャッシュ・フロー合計は、前年同期比358,729千円増加の266,453千円のプラスとなりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、世界的な金融恐慌もいまだその決着がついておりませんが、何より実態経済の回復にはかなりの時間がかかると予想されております。

このような状況のもとではございますが、当社は将来の発展が見込まれる分野には、そのニーズに応えるべく、そして合理化の一環として、昨年東山工場隣りに新たに取得いたしました土地に、この下期より新棟の建設に着手いたしました。

通期の業績見通しにつきましては、先に述べましたように今後益々厳しい状況となることが予想されることより、誠に遺憾ながら期初の見通しを変更いたし、売上高81億円(前期比12.8%減)、経常利益10億円(前期比32.1%減)、当期純利益5億7千万円(前期比33.2%減)を予定いたしております。

(注)本資料に記載している業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② たな卸資産の評価方法

棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当事業年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

③ 有形固定資産の耐用年数の変更

当社の機械装置については、従来、耐用年数を5～12年としておりましたが、当事業年度より9年に変更しました。

この変更は、平成20年度税制改正(有形固定資産の耐用年数の変更)によるもので、窯業・土石製品製造業用設備の耐用年数が9年に変更されました。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|---------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,984,558 | 1,718,171 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,870,811 | 3,446,639 |
| 有価証券 | 30,440 | 30,373 |
| 商品 | 36,747 | 35,065 |
| 製品 | 577,606 | 573,012 |
| 原材料 | 95,604 | 114,276 |
| 仕掛品 | 522,545 | 513,879 |
| その他 | 247,557 | 233,601 |
| 貸倒引当金 | △4,600 | △6,560 |
| 流動資産合計 | 6,361,270 | 6,658,457 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 2,757,219 | 2,783,304 |
| 無形固定資産 | 23,411 | 6,396 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 1,467,089 | 1,359,804 |
| 貸倒引当金 | △34,518 | △34,518 |
| 投資その他の資産 | 1,432,570 | 1,325,285 |
| 固定資産合計 | 4,213,201 | 4,114,986 |
| 資産合計 | 10,574,472 | 10,773,444 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 776,753 | 1,094,510 |
| 短期借入金 | 400,000 | 400,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 157,180 | 117,464 |
| 未払金 | 182,055 | 207,799 |
| 未払法人税等 | 221,413 | 313,923 |
| 賞与引当金 | 231,500 | 256,000 |
| 役員賞与引当金 | 16,170 | 33,000 |
| その他 | 47,256 | 81,498 |
| 流動負債合計 | 2,032,328 | 2,504,196 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 190,844 | 16,696 |
| 退職給付引当金 | 270,829 | 293,398 |
| 役員退職慰労引当金 | 120,209 | 118,518 |
| その他 | 67,812 | 68,812 |
| 固定負債合計 | 649,695 | 497,424 |
| 負債合計 | 2,682,024 | 3,001,620 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,320,740 | 1,320,740 |
| 資本剰余金 | 1,221,859 | 1,221,859 |
| 利益剰余金 | 5,566,811 | 5,371,026 |
| 自己株式 | △90,904 | △29,842 |
| 株主資本合計 | 8,018,507 | 7,883,784 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △126,058 | △111,960 |
| 評価・換算差額等合計 | △126,058 | △111,960 |
| 純資産合計 | 7,892,448 | 7,771,823 |
| 負債純資産合計 | 10,574,472 | 10,773,444 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

| | 当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 4,080,183 |
| 売上原価 | 2,925,038 |
| 売上総利益 | 1,155,145 |
| 販売費及び一般管理費 | 595,901 |
| 営業利益 | 559,243 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 18,144 |
| その他 | 9,186 |
| 営業外収益合計 | 27,330 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 4,819 |
| その他 | 5,458 |
| 営業外費用合計 | 10,278 |
| 経常利益 | 576,296 |
| 特別利益 | |
| 貸倒引当金戻入額 | 1,960 |
| 特別利益合計 | 1,960 |
| 特別損失 | |
| 固定資産廃棄損 | 2,048 |
| 減損損失 | 4,014 |
| 特別損失合計 | 6,063 |
| 税引前四半期純利益 | 572,192 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 212,000 |
| 法人税等調整額 | 25,849 |
| 法人税等合計 | 237,849 |
| 四半期純利益 | 334,343 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) |
|-------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 572,192 |
| 減価償却費 | 226,753 |
| 減損損失 | 4,014 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △1,960 |
| 受取利息及び受取配当金 | △18,144 |
| 支払利息 | 4,819 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △22,568 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 1,691 |
| たな卸資産廃棄損 | 694 |
| 固定資産廃棄損 | 2,048 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 575,827 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △8,100 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | △16,352 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △317,757 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △30,224 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | △64,125 |
| 小計 | 908,808 |
| 利息及び配当金の受取額 | 17,199 |
| 利息の支払額 | △5,738 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △314,883 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 605,386 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △218,012 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,913 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △703 |
| 貸付金の回収による収入 | 1,914 |
| 定期預金の増減額(△は増加) | △100,000 |
| 投資その他の資産の増減額(△は増加) | △33,192 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △353,909 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 長期借入れによる収入 | 300,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △86,136 |
| 自己株式の取得による支出 | △61,062 |
| 配当金の支払額 | △137,824 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 14,977 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 266,453 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,578,544 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,844,998 |

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 中間損益計算書

| 科 目 | 前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | | 百分比(%) |
|----------------|--|-----------|--------|
| | 金額(千円) | | |
| I 売上高 | | 4,505,798 | 100.0 |
| II 売上原価 | | 3,219,567 | 71.5 |
| 売上総利益 | | 1,286,230 | 28.5 |
| III 販売費及び一般管理費 | | 581,812 | 12.9 |
| 営業利益 | | 704,417 | 15.6 |
| IV 営業外収益 | | | |
| 受取利息及び配当金 | 13,787 | | |
| その他 | 6,436 | 20,223 | 0.4 |
| V 営業外費用 | | | |
| 支払利息 | 4,424 | | |
| その他 | 11,718 | 16,143 | 0.3 |
| 経常利益 | | 708,497 | 15.7 |
| VI 特別利益 | | | |
| 投資有価証券売却益 | 2,193 | 2,193 | 0.1 |
| VII 特別損失 | | | |
| 固定資産廃棄損 | 4,920 | 4,920 | 0.1 |
| 税引前中間純利益 | | 705,770 | 15.7 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 283,000 | | |
| 法人税等調整額 | 12,106 | 295,106 | 6.6 |
| 中間純利益 | | 410,664 | 9.1 |

(2) 中間キャッシュ・フロー計算書

| | 前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|------------------------------|--|
| 科 目 | 金額 (千円) |
| I. 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前中間純利益 | 705,770 |
| 減価償却費 | 213,206 |
| 貸倒引当金の増減額 | 5,330 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 13,787 |
| 支払利息 | 4,424 |
| 投資有価証券売却益 | △ 2,193 |
| 退職給付引当金増減額 | △ 25,046 |
| 役員退職引当金増減額 | 8,865 |
| 固定資産廃棄損 | 4,920 |
| 売上債権の増減額 | 139,526 |
| たな卸資産の増減額 | △ 149,511 |
| その他の資産の増減額 | 146,024 |
| 仕入債務の増減額 | △ 248,120 |
| 未払消費税等の増減額 | 29,268 |
| その他の負債の増減額 | △ 95,110 |
| その他の損益 | 8,288 |
| 小 計 | 731,856 |
| 利息及び配当金の受取額 | 13,643 |
| 利息の支払額 | △ 3,391 |
| 法人税等の支払額 | △ 364,422 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 377,687 |
| II. 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 688,734 |
| 有形固定資産の売却 | 52 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △ 340,326 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 2,550 |
| 貸付金の回収による収入 | 1,516 |
| その他の投資の増加 | △ 929 |
| その他の投資の減少 | 2,284 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,023,586 |
| III. 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入れによる収入 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △ 99,656 |
| 株式発行による収入 | 595,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △ 286 |
| 配当金の支払額 | △ 141,434 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 553,623 |
| IV. 現金及び現金同等物の増減額 | △ 92,275 |
| V. 現金及び現金同等物期首残高 | 1,672,001 |
| VI. 現金及び現金同等物中間期末残高 | 1,579,725 |

6. その他の情報

品種別売上高・受注高・受注残高
(品種別売上高)

| | 前中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日) | | 当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | | 比較増減額・率 | |
|------------|--|------------|---|------------|------------|------------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 増減率 (%) |
| セラミックス部門 | | | | | | |
| 機能性セラミックス | 190,892 | 4.2 | 285,796 | 7.0 | 94,904 | 49.7 |
| 耐摩耗セラミックス | 1,792,882 | 39.8 | 1,470,471 | 36.0 | △322,411 | △18.0 |
| 耐熱セラミックス | 976,867 | 21.7 | 1,073,877 | 26.3 | 97,010 | 9.9 |
| 理化学用陶磁器その他 | 155,629 | 3.5 | 173,258 | 4.3 | 17,629 | 11.3 |
| 小計 | 3,116,272 | 69.2 | 3,003,402 | 73.6 | △112,870 | △3.6 |
| エンジニアリング部門 | | | | | | |
| 加熱装置 | 413,035 | 9.1 | 367,745 | 9.0 | △45,290 | △11.0 |
| 計測機器その他 | 976,489 | 21.7 | 709,035 | 17.4 | △267,454 | △27.4 |
| 小計 | 1,389,525 | 30.8 | 1,076,780 | 26.4 | △312,745 | △22.5 |
| 合計 | 4,505,798 | 100.0 | 4,080,183 | 100.0 | △425,615 | △9.4 |

(品種別受注高)

| | 前中間会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日) | | 当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | | 比較増減額・率 | |
|------------|--|------------|---|------------|------------|------------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 増減率 (%) |
| セラミックス部門 | | | | | | |
| 機能性セラミックス | 225,788 | 5.2 | 319,611 | 7.9 | 93,823 | 41.6 |
| 耐摩耗セラミックス | 1,660,065 | 38.3 | 1,399,645 | 34.7 | △260,420 | △15.7 |
| 耐熱セラミックス | 986,663 | 22.8 | 1,105,059 | 27.4 | 118,396 | 12.0 |
| 理化学用陶磁器その他 | 159,128 | 3.7 | 125,910 | 3.1 | △33,218 | △20.9 |
| 小計 | 3,031,649 | 70.0 | 2,950,227 | 73.1 | △81,422 | △2.7 |
| エンジニアリング部門 | | | | | | |
| 加熱装置 | 463,395 | 10.7 | 340,659 | 8.4 | △122,736 | △26.5 |
| 計測機器その他 | 836,031 | 19.3 | 744,389 | 18.5 | △91,642 | △11.0 |
| 小計 | 1,299,428 | 30.0 | 1,085,048 | 26.9 | △214,380 | △16.5 |
| 合計 | 4,331,077 | 100.0 | 4,035,276 | 100.0 | △295,801 | △6.8 |

(品種別受注残高)

| | 前中間会計期間末 (平成19年9月30日) | | 当第2四半期累計期間末 (平成20年9月30日) | | 比較増減額・率 | |
|------------|--------------------------|------------|-----------------------------|------------|------------|------------|
| | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 増減率 (%) |
| セラミックス部門 | | | | | | |
| 機能性セラミックス | 100,229 | 4.9 | 158,586 | 9.6 | 58,357 | 58.2 |
| 耐摩耗セラミックス | 867,037 | 42.4 | 788,358 | 47.7 | △78,679 | △9.1 |
| 耐熱セラミックス | 366,120 | 17.9 | 375,208 | 22.7 | 9,088 | 2.5 |
| 理化学用陶磁器その他 | 53,183 | 2.6 | 65,164 | 3.9 | 11,981 | 22.5 |
| 小計 | 1,386,572 | 67.8 | 1,387,318 | 83.9 | 746 | 0.1 |
| エンジニアリング部門 | | | | | | |
| 加熱装置 | 275,986 | 13.5 | 86,208 | 5.2 | △189,778 | △68.8 |
| 計測機器その他 | 383,422 | 18.7 | 180,949 | 10.9 | △202,473 | △52.8 |
| 小計 | 659,409 | 32.2 | 267,158 | 16.1 | △392,251 | △59.5 |
| 合計 | 2,045,981 | 100.0 | 1,654,476 | 100.0 | △391,505 | △19.1 |